

わ っ か

鳥取県のまちなかを応援する雑誌
春
2019 SPRING
WAKKA
vol.35

contents

02. まちなか×高校生
●鳥取城北高等学校
04. とっとりまちづくり
●まちなか居住モニター報告
●リノベーションまちづくり会議他
06. まちなかライフスタイル
●まちで働き鳥取を楽しむ暮らし
07. まちの気になるお店案内
●暮らしのお店編
08. イベント情報・レポート



巻頭特集

まちなか×高校生

ご自由にお取り下さい
Take Free

鳥取城北高等学校

わっか35号の巻頭特集は「まちなか×高校生」をテーマに、高校生たちの中心市街地での活動をご紹介します。

鳥取城北高等学校では、「一生に一度しかない、三年間がある」を理念に掲げ、広い視野と郷土愛の育成や地域に開かれた学校づくりといった観点から、授業や部活に中心市街地での活動を積極的に取り入れています。

今号では、その中で2つの活動を取材しました。

鳥取まちなかコミュニティブレイス

『まちなか』

平成31年2月24日、若桜街道沿いに「鳥取まちなかコミュニティブレイス」まちなかがオープンしました。鳥取商工会議所青年部（YEG）と鳥取城北高校志学コースの共同プロジェクトとして取り組まれたもので、場所探しを経て、2年生88名が参加した設計ワークショップからスタート。中心となる6名の生徒とYEGメンバーで話し合いを重ね、3回の施工ワークショップでペンキ塗りやカーベット貼り等をDIYで行い、皆の思いのこもった場が完成しました。



高校生たちが気軽に集うにはどんな場所にしたらよいかをみんなで考えてきました。「空」をイメージした色を選んで壁を塗ったり、ふわふわした雰囲気を出すために吸音効果もあるカーテンを取り付けました。この活動に関わらなければ見ることのできなかった場所が見られたり、まちの活性化の課題を知ったり、すごく学ぶことが多かったです。まちなかできたことで、普段来なかった商店街の通りを歩ききっかけができました。

みんなでワイワイとDIYをやりました。壁に同じ空色のホワイトボードが設置してあるんですが、ボードに塗料をぬってドリルで穴を開けてネジを打ち込んでという工程が楽しかった。明るくてやわらかい、落ち着く雰囲気がなって満足しています！

一から取り組む難しさもあったけど、何カ月もかかってひとつのことをやり遂げる達成感がありました。空色でイメージがガラッと変えられ、入りやすい空間になったと思います。

三橋さん

竹本さん

森尾さん

新さん

地域デザイン部
顧問 大山力也さん

「高校生のまちななかでの居場所づくり」を活動理念に、平成30年4月に発足した地域デザイン部。地元のお菓子屋さん「城光たまだ屋」とのコラボレーションで、「星取餅」をテーマにしたせんべいのデザインを考案したことをきっかけに活動が広がっています。

「星取せんべい」の制作は、同校同意会の連携企画の相談からスタート。地域デザイン部の生徒たちがデザインを出し合い、その中で3案が採用されました。平成30年10月にパード・ハットで開催された同窓会主催のイベントで完成を発表。生徒たち

3種類の星取せんべいは、きれいな星を見上げている様子、星と鳥でテーマをストレートに表現、星が手に届きそうな鳥取砂丘での天体観測というイメージで、それぞれデザインをしました。

私たちの新しい企画は「星バフェ」です！駅前のスタンドカフェおくだいら商店さんの新メニューとして、一緒に作戦会議をしています。鳥取の食材を使って、トッピングには星取せんべいを使おうと考えています。理想ですが、うつわもファ部と作りたい。食べたら癒されたりハッピーになれるようなバフェにしたいです！

大江さん

松島さん

坂口さん

田中さん



永坂さん

私は才能ある城北高校生を部がプロデュースするという企画に参加しています。私たちから見て魅力的な特技を持っている生徒が、外に出て行けるように後押ししています。すごくピアノが上手でオリジナル曲も作っている女子生徒がいて、夏の山陰三ツ星マーケットでのライブ企画やCD制作ができないかと取り組んでいます。とてもステキな曲なので、もっとみんなに知ってもらいたいです！校内ライブもできたらいいなと思っています。



鳥取城北高等学校

鳥取市西品治848
☎(0857)23-3502

鳥取城北高等学校 [検索](#)

鳥取まちなかコミュニティプレイス「まちこ」
鳥取市成町418 日本財団まちなか拠点2F

[鳥取まちなかコミュニティプレイス](#) [検索](#)

は、初めて自分たちが開発に携わった商品の販売も体験しました。

さらに、鹿野街道にもものづくり工房FL@Mを構え活動している部活「ファ部」と「F@i@n」というチームを組み、3Dプリンター等を使って制作したキーホルダーや工作キット等も商品に加えて、山陰三ツ星マーケット等への出店を行っています。

現在では、部員10名が3チームに分かれて、次なるプロジェクトに取り組んでいます。

イベントでの販売は、最初は本当に売れるかなと思って不安と緊張があったんですけど、やってみたら結構楽しくて、どうすれば売れるのかを考えて工夫もできるようになりました。達成感があったし、自分も嬉しくてまたやりたくなりました。

僕は3人の男子チームで、ファ部と一緒に置時計をつくるプロジェクトに取り組んでいます。地域のためのものを作りたいという自分たちの思いを込めたデザインで企画しているので、イベント等での販売を楽しみにしてください！

高校生が授業や部活の中でまちなかに出ることで、少しずつ地域との関係性を築き、主体的に取り組む力を身に付けて、継続的な活動になっていけばと考えています。

活動に取り組んだ生徒たちは、自分から働きかけることができたり、人と関わったりする中で強くなってきました。まちの人が応援してくれる気持ちを少しずつ感じて、成長しているのだと思います。時間をかけて取り組むと、だんだん自分たちがやっているという意識が変わっていきます。一方で、高校生には成功体験やモデルがありません。大人がチャンスを作ることも大事です。

高校生が持っているまちなかに対するアイデアを生かし、地域の方と一緒に活動に取り組んでいければと思っています。



とっとりまちなかづくり

～まちなかの取り組みをご紹介します～

～まちなか居住モニター報告～

鳥取市ではまちなか暮らしの魅力を情報発信する取り組みとして、平成28年6月より、中心市街地に転入された方が体験されたことを報告していただく、まちなか居住モニターを設置しています。居住モニターのみなさまにまちなかで暮らす中で感じたこと、体験したことなどを毎月報告していただき、鳥取市のホームページに掲載しています。今回は、平成30年度のモニターである濱井さん、森本さん、山田さんにお話を伺いました。

まちなか暮らしは どんな感じ？

まちなかは歩いて飲んで帰れるので最高です。モニターを始めて、まちなかを歩くようになりました。鳥取の自然の良さも感じつつまちの暮らしができるのがいいですね。神戸に住んでいた時と便利度は変わらずに、むしろ繁華街が近いし、緑も感じられて。川を挟んだら閑静な住宅街ってところがすごくいいです。

住んでみて、ちょっとしたことでですけど、食べに行くお店がすごく近い。公共施設やいろんなお店に仕事で行くんですが、どこも近いのがいいですね。まちなかはうるさくて、住むには適さないって言われてたんですが、実際はすごく静かで。暮らす場所としては思った以上にいいですよ。どの年代でも住みやすいと思います。

他県のまちと違う ポイントは？

移住して1年くらいだったのでまちなかを知るきっかけになればいいなということでモニターを始めました。まちなかは子育ても安心できていいですね。車通りもそんなにないですし、学校も近く、治安もいいです。公共施設も近くに揃っていて便利ですね。子どもはすぐに熱を出すので、東京にいたときは何度救急に行っただか。こっちはすぐに診てもらえるので助かります。



平成30年度の報告内容をご紹介します /



とっても穴場な 駅前のコワーキングスペース

森本さん (11月報告内容)

鳥取駅前のサンロード商店街に、「水越屋」さんというオーガニックにこだわったカワイイお店があります。その2Fが実はコワーキングスペースに改装されているのです。店主オススメのオーガニックティーなどが飲み放題でワンコイン…。寒い日には陶器の湯たんぽも貸して頂けます。作業スペースはナチュラルでゆったりした雰囲気ですが、Wi-Fiはとっても高速！リラックスしながら仕事ができる、秘密の場所なんです。



早朝の中心市街地

濱井さん (9月報告内容)

週2日だけ早朝出勤する日があり、朝5時台に中心市街地を歩いています。家の前の草花に水やりをしている人、寝間着のまま新聞を取りに出てくる人などいろんな人と出会い、まちなかでの暮らしが見えておもしろいです。犬の散歩やウォーキング・ランニングをしている人も本当に多いです。人気のルートは袋川沿いですが、雨の日はアーケードを往復しているランナーもたくさんいて、それはちょっとした驚きでした。働く場だけでなく、暮らしを営む場としても、憩いの場としても、魅力的なまちであってほしいです。



～リノベーションまちづくりの取り組み～

鳥取市では、中心市街地の空き家、空き店舗などの遊休不動産をリノベーション手法により再生することで産業と雇用を生み出し、建物単体だけではなく、まち(エリア)の魅力を高める「リノベーションまちづくり」の取り組みを進めています。

これまで、過去5回にわたり開催したリノベーションスクールを通じて、まちづくりの担い手育成や遊休不動産活用の啓発、活用事例の創出などに取り組んできました。今後は次の段階として、一定のエリアにおける遊休不動産の連鎖的な事業化を目指すなど、より実践的な取り組みを進めていきます。

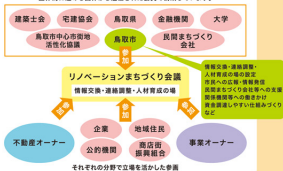
「官民の情報共有と意見交換の場－鳥取市リノベーションまちづくり会議」を設置・開催しました。

平成29年3月に策定した「鳥取市リノベーションまちづくり構想」では、街・道・学・住などそれぞれのテーマに関連するイメージから、そこにしかない魅力をまちに創出するというまちづくりの方向性や推進プロセス、先行的に取り組むを進めるエリアなどを提示しています。

この構想に基づき、官民が一体となった取り組みを推進していくため、情報交換や連絡調整、人材育成の場として、“鳥取市リノベーションまちづくり会議”を設置しました。

設置イメージ:

会議は、建築、不動産、金融、まちづくり会社、行政など、構想に基づく取り組みを主体的に進める団体から選任された会員で構成しています。



1月30日開催の第1回会議では、リノベーションまちづくりに関するまちの動きや、官民が進めているプロジェクトの報告、今年度開設された投融資制度の説明の後、意見交換を行いました。会員以外にも独自に事業を行っている方、これから事業を立ち上げようと考えている方などにご参加いただき、さまざまな意見を伺いました。

また、今後の会議の方向性として、専門部会の設置や目指すまちづくりのビジョンなどについても協議を行いました。まちなかで事業を検討されている方や、もっと面白いまちにしたいなどお考えの方は、ぜひ会議へご参加ください。



「とっとリノベーション」で検索!

まちなかに関する住まいのお悩みは、住まいの総合相談窓口へまちなかの、住まいに関する様々な相談に対応しています。まちなか不動産契約相談、物件情報やまちなか居住への支援制度の紹介などを行っています。

空き家を売りたい! 貸したい!

鳥取市内に居住できる空き家をお持ちの方はぜひ空き家情報バンクをご活用ください。ご相談お待ちしております!

住居の総合相談窓口
住まよう鳥取ネット
 鳥取市川崎二丁目125
 鳥取不動産会館1階
 TEL:0857-24-0550

まちなかにお試ししませんか?
 まちなか居住体験施設 **Kari-mai**

★ご利用条件 **※TOTO+CLUBにて**

- ▷ 鳥取市外在住で、まちなかに住みたいとお考えの方
- ▷ 45歳未満の方が1名以上おられる家族、グループ
- ▷ 体験終了後に体験報告にご協力いただける方

★体験料 5日まで一律10,000円/1グループ

- ※6日以上の場合は1日につき2,000円を加重
- ※利用期間は30日以内

詳細はこちらへアクセス! >>

※まちなか－鳥取市中心市街地活性化基本計画に定められた中心市街地区域内

◎お問い合わせ先: 鳥取市都市整備部中心市街地整備課 鳥取市尚徳町116鳥取市役所本庁舎2階
 TEL:0857-20-3276 FAX:0857-20-3048 E-mail:shigaichiseibi@city.tottori.lg.jp

お気軽に
お問い合わせ
ください!

地域の経済を支える銀行の仕事



私の所属するふるさと振興本部地方創生グループは、地域の課題をビジネスで解決するための仕組みづくりをすることだと私は考えています。中心市街地では、リノベーションによるまちの魅力向上につながる起業等を後押しするため「鳥取市まちづくり融資・とっとりまちづくりファンド」の創設に携わりました。観光やジビエといった地域資源を生かした経済活動の支援にも関わっています。まだ入行1年ですので、日々先輩に教えて頂きながら、実際に地域へ同行させてもらうことで学びがたくさんあります。また、子どもたちに銀行の仕事を紹介する企画を担当しました。

鳥取の「まちなか」にはどんなお仕事があるのでしょうか？
今号では、鳥取駅前に立地する株式会社鳥取銀行のふるさと振興本部地方創生グループで働く田畑英野さんに、そのライフスタイルを取材させていただきました。

まちで働き鳥取を楽しむ暮らし

MACHINAKA Life Style

まちなか ライフスタイル

Vol.2



鳥取の魅力がすぐ近くに

1年前に鳥取銀行への入行を機に、東京から鳥取市に「ターン」しました！



就職活動の時に、地方で暮らしてみたいと考えて、鳥取で働くことを決めました。

実際に生活してみると、駅前には必要な機能が揃っているし、海や山は近くて遊びに行きやすいです。従業員組合の交流事業で、地引網やきれいな滝に行ったり。仕事でお付き合いのできた八頭町車で人生で初めての田植えも体験して、地元のおばあちゃんの手技に驚いたり、鳥取の自然や地元の人に直接出会えるきっかけをもらえる今の部署に、1年目で配属されたことを幸せに思っています。

おだやかな暮らしの中に見つけるまちの楽しみ



鳥取のまちなかは駅前のなかに山が見えます。久松山から朝陽が昇ってくるのがきれいで、夏は早起きして散歩をして景色を楽しみました。のんびりタイプの自分としては、流れている空気がとても心地よいと感じています。仕事終わりに同期や先輩に誘ってもらい食事や飲みに行くのも楽しみです。ゆったりできるお店が多いのがいいなあと思います。駅前の静かなカフェで、1人で夜ごはんを食べつつ資格試験の勉強をすることもあります。地域で頑張っている方を全力でサポートしようという仕事をする中で、自分もプレイヤーの1人として頑張りたい！という刺激を受け、今は個人入としてまちなかのプロジェクトに加わって地域資源の勉強をしたり、プランを練ることに参加しています。新しいまちの楽しみをつくることができれば嬉しいです。

田畑英野さん





まちなかシェルジュの
まちなかの気になる
お店案内

～暮らしのお店編～

春、新しい生活を始められる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今号では、毎日を楽しみ暮らしを提案されている2つのお店をご案内します。それぞれのお店の個性がにじみでるセレクトやお店の方との会話の中から、あなたのお気に入りを見つけていただければと思います。



暮らしのコトとモノ

BRUN×WORKS ブランワークス



キッチン雑貨やテーブルウェア、ナチュラルな洋服にかご、美しいランプシェード、ヨーロッパのアンティーク家具といろんな生活の道具たちが並び店内。できるだけ自然の素材を使っていて、ふだんの暮らしの中で長く使える“モノ”を中心に扱っておられるそうです。

使う内に傷みやほこるびがでてきても、直して大事に使ってもらえるよう、地元の職人さんに頼んで包丁とぎ、まな板けずり、天然繊維の服の染め直しといったメンテナンスも受け付けています。

お店の2階はギャラリーとして、毎月テーマを設けて展示や販売を開催。4/7まではかご展、4月中旬からは洋服と傘、5月は薔薇展と、暮らしがちょっと楽しくなる“コト”をお伝えする企画が予定されています。

季節に合わせて、智頭から届く天然酵母パンや栃ようかん、オーナーの息子が営むレストラン山ノプランの焼き菓子が店頭にも並び、こちらもオススメです。

BRUN×WORKS

住所：鳥取市瓦町702 駐車場：あり(智頭橋角3-5番)
TEL：0857-23-6406 営業時間：10:30～19:00
定休日：水曜日 [ブランさんのひとりごと](#)

ゆたかでのたのしい生活を

gallery shop SORA ギャラリーショップそら



「若手の作家さんを応援したい」という思いから、ギャラリーそらの地下1階をリニューアルしてオープンしたgallery shop SORA。鳥取を中心に山陰の手づくり作家さんの作品が幅広く揃っています。中でも、暮らしの中で大事な食のシーンを彩るうつわや小物は、陶器、木工品、ガラス、染物などさまざまな個性のものを楽しめます。

倉吉に窯を持つ国造焼の山本花野子さんは、鳥をモチーフにしたワンポイントが愛らしく、優しさあふれる色づかいの陶器作品で、ファンも多い作家さんだそうです。草刈庄一さんのつくる智頭杉の曲げわっぱのお弁当箱は、ごはんが美味しく食べられると愛用しているスタッフさんも。好きな柄やステッチが選べる古布を使った手縫いの弁当ぶるしきとの組み合わせるのもステキです。

お店のみんなで作家さんの工房を訪ねたり、作家さんと提案し合う中で新しいものが生まれることもあるそうで、作品づくりのストーリーが聞けるのも嬉しいところです。

gallery shop SORA

住所：鳥取市米町658-3 駅前サンロード
TEL：0857-29-1622 営業時間：11:00～17:00
定休日：水曜日 [ギャラリー そら & gallery shop sora](#)

平成31年春～夏

中心市街地イベントスケジュール

※イベント内容等は変更となることがありますので、ご了承ください。

期間	イベント名	会場	主催者
～4/5	安勢鳥取城跡製宝珠橋ライトアップ2019	安勢鳥取城跡製宝珠橋	鳥取三十二万石お城まつり実行委員会
～4月上旬	仁風閣ライトアップ	仁風閣	鳥取市文化財団 仁風閣
～4/5	桜のライトアップ	鳥取城跡・袋川周辺	鳥取市、鳥取市観光コンベンション協会
4/2	仁風閣birthday performance 2019	仁風閣	鳥取市文化財団 仁風閣
4/6	第30回ふるさと鳥取桜まつり	きなんせ広場、袋川桜土手周辺	ふるさと鳥取桜まつり実行委員会
4/21	フォークレボリューション vol.32	パレットとっとり市民交流ホール	鳥取音楽座 フォークレボリューション実行委員会
4/27	とっとりえきなかえきまえGWフェスタ	鳥取駅周辺	JR西日本鳥取鉄道部、鳥取大丸、 JR西日本山陰開発
4/28	いなばのお祭り(毎月第4日曜)	駅前サンロード	新高鳥取駅前地区商店街振興組合
4/28	ハッピーウクレレ倶楽部 鳥取・姫路ウクレレ交流会	パレットとっとり市民交流ホール	ハッピーウクレレ倶楽部
4/29	第42路花のまつり	本通り・若桜街道 歩行者天国	鳥取市花と木のまつり実行委員会
4/29	川瀬まちなかフェスティバル2019 &川瀬開わい日	川瀬通り	川-アーケード管理組合 川瀬界隈活性化協議会
4/29	マルシェ&まちブラ展示館	若桜街道鳥取駅前鳥取支店 駐車場周辺	若桜街道商店街振興組合
4/29	バード・ハット子ども広場	駅前大平線バード・ハット	新高鳥取駅前地区商店街振興組合
5/4	山陰三ツ星マーケット	鳥取大丸軒下・5F催場	山陰三ツ星マーケット
6/16	第5回世界ALSデー	駅前大平線バード・ハット	日本ALS協会 鳥取県支部
6/22	仁風閣鳥取城蹟展2019① 「鳥取城について(仮)」	仁風閣	鳥取市文化財団 仁風閣
6/30	第3回TDXダンスコンテスト[ARICOMACHI]	パレットとっとり市民交流ホール	Studio do-hip

まちのレポート

インターネット放送番組「今夜くらいトットリの話を聞いてくれないか」



平成31年1月30日にY Pub&Hostelで、鳥取市が制作するインターネット放送番組の第4回のライブ配信が行われました。「I LOVE 鳥取」をテーマに、MCのフクサカウヘイさんが独自の目線で掘り下げたまちの魅力のお話や、ゲストのY Pub&Hostel 中川薫店長とのトークが盛り上げられていました。

YouTubeに過去配信のアーカイブがありますので、ぜひ一度ご視聴ください! →



「わか」設置の提携店を募集!

中心市街地エリア情報誌「わか」の設置にご協力いただける店舗等を募集します!
年4回の発行時にお店の一角にわかを置いていただけると、わか誌面に提携店名のご紹介をいたします。

- 【わか設置提携店】(平成31年4月現在)
- ①こむわかさ、②五福園ビル、③鳥取食材、
 - ④totoriカルマ、⑤晴の露サービス呉服店、
 - ⑥まちバル鳥取、⑦鳥取市移住・交流情報ガーデン、⑧ギャラリーそら、⑨Y Pub&Hostel、⑩鳥取大丸、⑪シャミネ鳥取

【応募先&お問い合わせ】
鳥取市中心市街地活性化協議会
TEL: 0857-39-0777
Mail: info@totori-machinaka.com
〒680-0832
鳥取市弥生町323-1パレットとっとり2F
市民交流ホール内
鳥取市中心市街地活性化協議会 宛



わか
材先
マッ
35号